



# おい、はま

No. 8

(家庭数配付) 発行：令和4年12月1日

## 自分への挑戦

校長 佐藤 隆弘

11月29日、毎年恒例となっているマラソン大会を実施しました。1・2年は校庭を1周+外回り1周(約700m)、3・4年は校庭2周+外回り1周(約850m)、5・6年は校庭2周+外回り2周(約1,350m)を駆け抜けます。先頭を切って走る子ども、歯を食いしばりながら最後尾で走る子ども、どの子ども最後には充実した感動的な表情を見せてくれました。

走ることはスポーツの基本です。では、ランナーは何のために走るのでしょうか？優勝・準優勝など入賞したいから走るのでしょうか？少しでも早くゴールしたいから走るのでしょうか？それとも、健康に良いからでしょうか？走る目的は人それぞれで良いと思いますが、自分自身へのチャレンジの気持ちを大切にしてもらえればと思います。そうすることによって、自分を律する力や内面的に成長する力が養われていくと考えるからです。

子どもたちは、今年度の合言葉「全力投球3S(Study、SDGs、Sports)」の3つ目のS「スポーツ(運動)を楽しもう」を目標に、11月7日から「なかよしタイム(10:00~10:20)」のマラソンチャレンジで走ることに挑戦してきました。「最後まで完走しよう」「ベストのタイムを出そう」等、一人一人のめあては違いますが、自身の目標をもって取り組んできました。長距離走が得意でない子どもは、どうしても練習に力が入らずに休みがちになってしまったり、全力で走らなかつたりしてしまうことが多くなってしまいます。そこで、学校全体でマラソンチャレンジを設定し、自分自身のめあてを立てて取り組んできました。勝ち負けではなく、自分自身との勝負という意識をもってもらうようにしました。ある意味楽しみたいという気持ちとの戦いです。大会終了後、目標に届かず悔しい思いをした子どももいましたが、自分との戦いを終え、満足そうな表情を浮かべる子どもたちが多くみられ、さわやかな空気がグラウンドに満ち溢れていました。

話は変わります。毎年11月30日は「絵本の日」です。担任と相談し、今、朝読書の時間に教頭と私も読み聞かせに入らせていただいています。11月、私は6年2組で「ひまわりのおか」、5年1組で「じごくのそうべえ」を読み聞かせしました。子どもたちが真剣に親の気持ちを考えながら聞く姿や単純に大笑いする姿がとっても新鮮です。各学級とも「おしまい」の後に感謝の気持ちを伝えてくれ、読んでいる私も大変気持ちよく、子どもたちから大きなパワーをもらっています。また、絵本の読み聞かせでもPTAにご支援いただいている書画カメラが大活躍しています。ご家庭でも引き続き読書活動推進にご協力をお願いいたします。